

## 新総合体育館の整備について

## 1. 新総合体育館を整備する背景

現総合体育館は竣工から36年が経過し、全体的に施設の老朽化が進むとともに、施設運営上の課題を抱えている。

## &lt;施設運営上の主な課題&gt;

- メインアリーナや観客席等に空調設備がない。
- バスケットボールコートやハンドボールコートが正規の大会の規格に適合していない。
- 観覧席が一面のみで、各種スポーツ大会の際に不足する（固定288席）。
- 駐車場が狭く、各種スポーツ大会の際に不足する（駐車台数140台）。

## 2. 現総合体育館の概要

|      |                                                                                                                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 竣工日  | 昭和58年10月10日                                                                                                                                                       |
| 敷地面積 | 16,134.64㎡（市有地）                                                                                                                                                   |
| 建物面積 | 4,519.11㎡                                                                                                                                                         |
| 床面積  | （合計）5,757.21㎡<br>（地階）2,495.56㎡<br>（1階）1,972.72㎡<br>（2階）1,288.93㎡                                                                                                  |
| 設備内容 | （地階）メインアリーナ、役員室、放送室、幼児体育室<br>（1階）サブアリーナ、ミーティングルーム、トレーニングルーム、更衣室、シャワー室、トイレ、多目的トイレ<br>（2階）大会議室、小会議室、資料健康室、トイレ、観覧席（固定288席）、ランニングコース（1周200m）、エレベーター<br>（その他）駐車場（140台） |

## 3. 要望等の経緯

- 平成23年12月27日 「要望書」  
（各務原市長 森真 宛 各務原市議会スポーツ振興議員連盟  
会長 古田澄信）
- 平成28年3月 「各務原市スポーツ推進計画」策定  
（長く市民に親しまれる新総合体育館の整備推進を位置付け）
- 平成30年10月15日 「各務原市新総合屋内スポーツ施設建設に関する要望書」  
（各務原市長 浅野健司 宛 各務原市体育協会 会長 横山  
浩之 外34名（計35団体））
- 令和2年3月18日 「各務原市新総合体育館整備基金条例」と「各務原市新総合体育館建設基本構想・基本計画策定委員会条例」を制定